**昭和館募集要項**

**平成２９年度　戦中・戦後の労苦を伝える「戦後世代の語り部」育成事業**

戦中・戦後の労苦を伝える「戦後世代の語り部」を募集します

昭和館は、戦没者遺族、親元を離れ学童疎開した子どもたち、空襲により家や家族を失った人々、海外からの引揚者等、戦中・戦後の国民が体験した労苦を次の世代に伝える国立の施設です。

これらの労苦を直接体験した方が高齢化する中、その労苦体験を語れる方々が年々少なくなってきています。このため、昭和館ではこれらの労苦体験を受け継ぎ、それを伝える戦後世代の伝承者である「戦後世代の語り部」を育成するための事業（以下「語り部育成事業」といいます。）を平成２８年度から実施しています。

　語り部育成事業では、労苦継承のための講話活動等をしている方の聴講や昭和館の所蔵資料・労苦体験者の証言映像などを教材にして研修を行っています。研修は、１年間の基礎的な知識習得の後、２・３年目は実際に語り部として講話等を行うことを通じて技能等を高めることとし、全３６回（月１回）の開催を予定しています。

　研修修了後、昭和館から委嘱を受けた方には当館の語り部として、来館者への講話活動、昭和館のイベントに参加するなどの活動を行っていただきます。

　このたび、平成２９年度第２期研修生を募集しますので、希望者は、別紙の応募用紙に必要事項を記入し、応募方法に定める必要書類とともに、昭和館総務部総務課まで応募してください。

１　募集対象

　①　戦中・戦後の労苦の継承に深い関心と理解があり、戦後に生まれた方で労苦体験を伝承する語り部として次の世代にその労苦を伝える意欲がある方

　②　研修に継続して参加可能であり、かつ、研修終了後継続的に、語り部として活動可能な方

２　募集人員　　１０人程度

３　募集期間　　平成２９年６月２７日（火）～８月５日（土）（必着）

４　費用負担等

　・教材、参考資料は昭和館で用意します。

　・研修に必要な経費（交通費、食事代等）は各自で負担してください。

５　応募方法

　　応募用紙（裏面）に必要事項を記入のうえ、小論文（１６００字程度）とともに応募先まで、郵便またはＥメールでお送りいただくか、ご持参ください。

　　小論文のテーマは、「昭和館を通して次の世代に対して何を伝えるべきか」

６　選考方法　　応募用紙及び小論文による書面審査と面接により選考を行います。

　お問い合わせ先

　　昭和館総務部総務課　〒102-0074　東京都千代田区九段南１－６－１

Eメールsomu@showakan.go.jp　電話03-3222-2577　FAX 03-3222-2575

（参考）

戦中・戦後の労苦を伝える戦後世代の語り部育成事業研修予定

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 年月 | 講義内容 | 場所 |
| 平成29年10月1日  （日） | ３施設合同研修開講式  基礎知識（１）  昭和館の概要、設立経緯、事業内容等 | 昭和館３階  研修室（予定） |
| 10月22日  （日） | 基礎知識（２）  時代の様相－戦前・戦中・戦後 | 〃 |
| 11月26日  （日） | 基礎知識（３）  戦中・戦後の社会経済 | 〃 |
| 12月24日  （日） | 基礎知識（４）  家族の別れ（出征・軍事郵便） | 〃 |
| 平成30年 1月  （日） | 基礎知識（５）  昭和10年頃の家庭 | 〃 |
| 2月  （日） | 実~~施~~地研修（施設見学） | 舞鶴引揚記念館（予定） |
| 3月  （日） | 基礎知識（６）  統制下のくらし | 昭和館３階  研修室（予定） |
| 4月  （日） | 基礎知識（７）  戦中の学童・学徒 | 〃 |
| 5月  （日） | 話法、朗読技術（１） | 〃 |
| 6月  （日） | 話法、朗読技術（２） | 〃 |
| 7月  （日） | 基礎知識（８）  銃後の備えと空襲 | 〃 |
| 8月  （日） | 労苦体験者との交流 | 〃 |
| ２年目 | ・講話原稿作成  ・講話演習 |  |
| ３年目 | ・講話演習  ・講話実習 |  |

＊スケジュールは変更となる場合があります。

＊基礎知識の講義に際しては、必要に応じてオーラルヒストリーの視聴、特別企画展

　等の展示解説、グループ討議等を実施します。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 平成　　年　　月　　日現在 | | | | | 写　真  縦4.5cm×横3.5cm  最近6ヶ月以内に撮影  正面、無帽、無背景、  裏面に氏名、生年月日 |
| ふりがな | | | | |
| 氏　　名 | | | | |
| 生年月日（年齢） | | | 昭和・平成　　　年　 　月　 　日 （　 　歳） | | 男・女 |
| 現住所  〒 | | | | | |
| 電話：  携帯： | | | | FAX：  ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ： | |
| 連絡先  〒 | | | | | |
| 電話：  携帯： | | | | FAX：  ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ： | |
| 年 | 月 | 学歴・職歴 | | | |
|  |  | ［学歴］ | | | |
|  |  |  | | | |
|  |  |  | | | |
|  |  | ［職歴］ | | | |
|  |  |  | | | |
|  |  |  | | | |
|  |  |  | | | |
| 応募動機など | | | | | |
| 資格・特技 | | | | | |

**戦中・戦後の労苦を伝える戦後世代の語り部育成事業　応募用紙（昭和館）**

［応募先・お問い合わせ先］

昭和館総務部総務課

〒102-0074　東京都千代田区九段南１－６－１

Eメールsomu@showakan.go.jp　電話03-3222-2577